

ニッペ 1液ファインシリコンセラUV

●施工上の要点および注意事項（詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください）





- ①弾性タイプ（JIS A 6909 防水形複層塗材 E(RE)の上塗りを使用する場合は、必ず弾性添加剤を規定量添加した上でご使用ください。なお、高弾性タイプ（JIS A 6021 建築用塗膜防水材）への使用はお控えください。
- ②つや調整品を使用する場合は上塗り1（中塗り）に「つや有り」をご使用ください。つや調整品を2回塗りしますと、つやむらが生じることがあります。
- ③鉄部には直接塗装できません。あらかじめ、さび止め塗料を塗っておく必要があります。エスパワーⅡでの塗テチャップはしないでください。
- ④つや消し系の製品では、はけ、ローラーでの塗装はムラが出やすくなりますので、スプレー塗装をおすすめいたします。
- ⑤つや消し系の製品では、塗り継ぎや補修でムラが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
- ⑥過剰希釈をすと本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
- ⑦つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、塗り板見本を参考に試し塗りをしてください。
- ⑧つや調整品は、塗料液が分離しやすいので、よくかくはんしながらご使用ください。
- ⑨防藻・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。
- ⑩被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。
- ⑪溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願いします。
- ⑫所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダシ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
- ⑬異なる色相を塗り重ねる場合（例：1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など）2回目の上塗りが1回目の上塗りを覆してラインや帯などが変色（ブリードにより）する場合がありますのでご注意ください。
- ⑭カウンター、陳列棚、ベンチ、床面など物が常時置かれるような場所には塗装しないでください。油脂分（人の手油などを含む）やアルコールなどがつくと、塗膜が軟化して色褪りする場合があります。
- ⑮硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する必要があります。
- ⑯旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこなおそれがあります。
- ⑰内部塗装替えにおいて旧塗膜がOP、FEなどの油性系の場合、研磨ずりを行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜はく離の原因となります。
- ⑱既存塗膜はく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行なってください。
- ⑲改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を傷し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
- ⑳風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ浸透性シーラー（新）、ニッペー液浸透シーラー、ファイン浸透シーラーをご使用ください。
- ㉑シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- ㉒蓄熱されやすい建材（軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など）を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリル珪砂などの場合、塗り替え段階で既に旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形・塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- ㉓やにが著しく付着している場合は、ウエスなどでやにを水拭きして除去し被塗面を十分に乾燥させてから塗装してください。希釈を少なくし、1回目の塗装を十分に乾燥（目安23℃、6時間）させてから2回目の塗装をすることでやに止め性が向上します。シミ、あく面は止まりにくい場合がありますので、ウエスなどで水拭きを行い、被塗面を十分に乾燥させてから塗装してください。
- ㉔素地は含水率 10%以下、pH9以下となるように調整してください。
- ㉕表面のごみ、ほこり、エフロレッセンス、レイタンスなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。

●危険物表示

| | | |
|--------|---------------|----------------|
| 商品名 | 1液ハイボンファインデクロ | 1液ファインシリコンセラUV |
| 化学名 | 合成樹脂エナメル塗料 | 合成樹脂エナメル塗料 |
| 危険物区分 | 第2石油類 | 第2石油類 |
| 危険等級 | Ⅲ（火気厳禁） | Ⅲ（火気厳禁） |
| 有機溶剤区分 | 第2種等 | 第3種等 |

●安全衛生上の注意事項（ニッペ 1液ファインシリコンセラUVホワイト）

- 本来の用途以外に使用しないでください
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 容器を密閉してください。
- 容器および受器を接地してください。
- 防塵型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸いしないでください。
- 屋外または換気の良い場所のみ使用してください。
- 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- 取り扱った後、手を洗ってください。

| | |
|---|--|
| 危険 | 危険有害性情報 |
|     | 引火性液体および蒸気／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／呼吸刺激を起こすおそれ、または、眠気やめまいのおそれ／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ／水生生物に非常に強い毒性（急性）／長期的影響により水生生物に非常に強い毒性 |

- 本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 「本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。」
- 「©Copyright 2010 NIPPON PAINT Co.,LTD All right reserved.」

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

- ISO14001を全事業所で認証取得
- このカタログは、再生紙を使用しています。

ホルムアルデヒド
放散等級

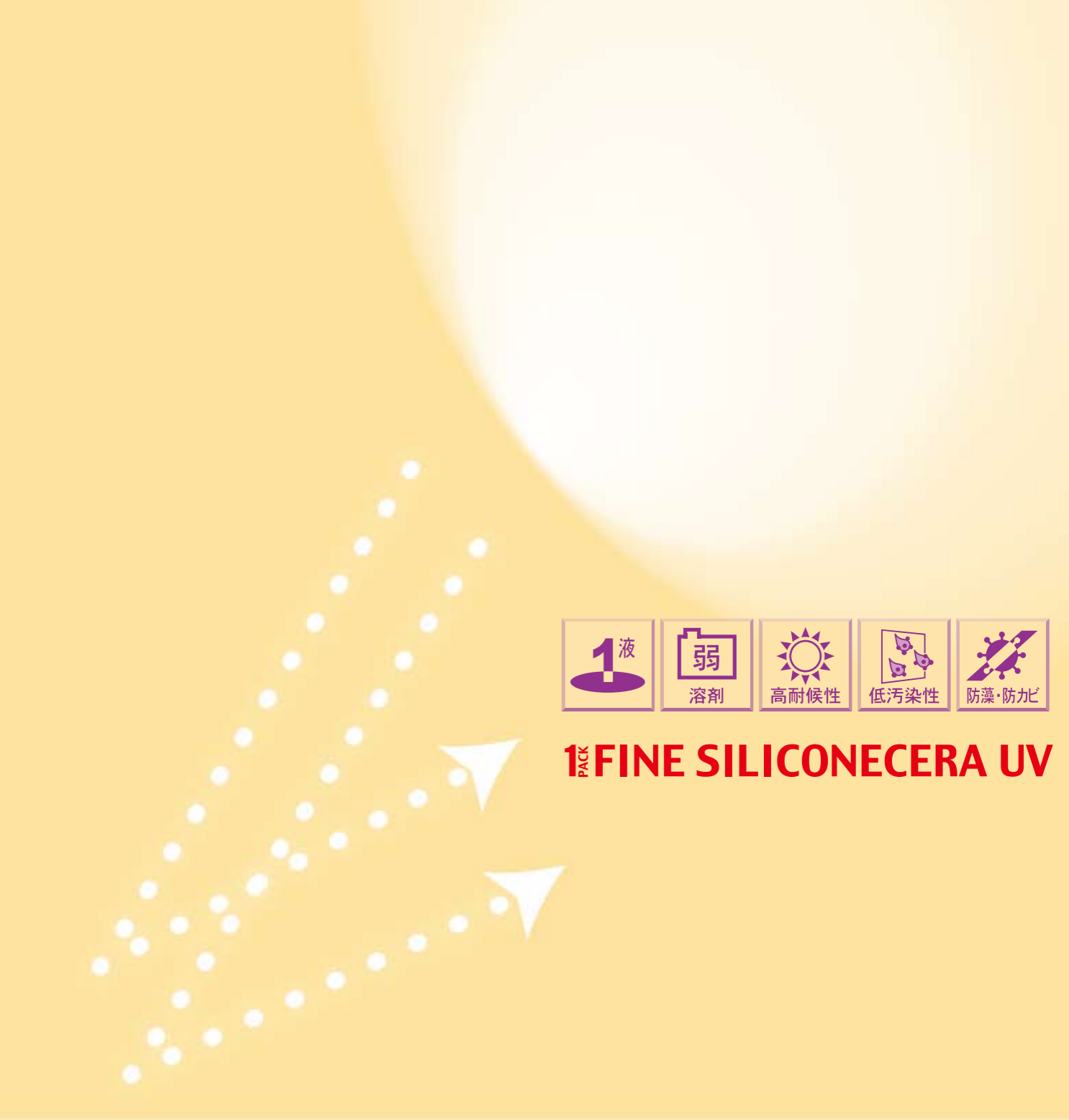
F☆☆☆☆

UV

ニッペ

ターペン可溶1液反応硬化形
セラミック変性シリコン樹脂塗料

1液ファインシリコンセラUV



1PACK FINE SILICONECERA UV

■詳しい情報はホームページで

日本ペイント 建物

検索

http://www.nipponpaint.co.jp/biz/building.html

Basic & New

NIPPON PAINT

カタログNo.

NP-O 013

NB100505T

2010年5月現在



高耐久性

1液ファインシリコンセラUVはセラミック系樹脂を使用。緻密で強力に結合した分子構造の働きで、外壁の劣化を最小限におさえます。1液ファインシリコンセラUVなら、高い耐久性を発揮できます。

低汚染性

お家の外観を清潔に、美しく保つことができます

1液ファインシリコンセラUVは外壁の汚染に対し、優れた効果を発揮することができます。さらに、防藻・防かびがあり、イヤな藻やかび菌の発生を抑制することができます。



日々、紫外線や風雨にさらされている家の外壁

環境にやさしい

弱溶剤希釈タイプですので、環境にもやさしい塗料です。

防藻・防かび

最先端のバイオ技術で、藻・かびの発生を抑制することができます。

高光沢の美しい外観

高光沢で、かぶり肉持ちの良い高級感のある美しい仕上がりにできます。

抜群の作業性

塗装時の発泡もなく、抜群の塗りやすさです。乾燥性にもすぐれるので、冬場の施工に最適です。

1液架橋

2液の信頼性を1液常温反応硬化NAD技術で実現しました。硬化剤を入れる手間がないため、硬化剤の入れ忘れ、計量の煩わしさがありません。ポットライフ（可使用時間）がありませんので残ネタが使用でき、塗料をムダにしません。

多用途

各種外壁（サイディングボード、モルタルなど）、鉄部、硬質塩ビパイプなどの新設、塗替えに幅広く適用できます。

高耐久性



架橋による三次元網目構造とセラミックハイブリッドシリコン技術により、高耐久性を発揮できます。

低汚染性



雨水が汚れの下に入り込み、汚れを浮かせ、そのまま流れ落とすことができます。

防藻・防かび



最先端のバイオ技術で、藻・かびの発生を抑制することができます。

高光沢の美しい外観



高光沢で、かぶり肉持ちの良い高級感の美しい仕上がりにできます。

商品体系

| 工程 | 商品名 | 系統 | 容量 | 色相 | つや | 塗り面積/ 缶当たり/1工程 |
|------|------------------------|-------------------------------|-------------|----------------------|--------|--|
| 下塗り材 | 水性シリコンエポサーフ | 1液水性反応硬化形シリコンエポキシ変性カチオン系壁用下塗材 | 15Kg | ホワイト | つや消し | 18~75m ² |
| | アンダーフィラー弾性エクセル | 可とう形改修用仕上塗材 | 16Kg | ホワイト | - | 12~20m ² |
| | 1液ハイボンファインデクロ | ターベン可溶1液速乾変性エポキシ系さび止め塗料 | 16Kg 4Kg | グレー・クリーム 赤さび・ホワイト | - | 106~123m ² 26~30m ² |
| | ニッペ水性カチオンシーラー（透明・ホワイト） | 水性カチオンエポキシ複合形下塗り材 | 15Kg | 乳白色・白 | - | 93~105m ² |
| 中塗り材 | DANタイル中塗 | 弾性壁面化粧仕上げ材 | 20Kg | ホワイト | つや消し | 11~25m ² |
| 上塗り材 | 1液ファインシリコンセラUV | ターベン可溶1液反応硬化形セラミック変性シリコン樹脂塗料 | 15Kg 3Kg | 各色 | つや有り | 93~125m ² 18~25m ² |
| | | | | | 7分つや有り | |
| | | | | | 5分つや有り | |
| | | | | | 3分つや有り | |

標準塗装仕様（塗り替え）

*下記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
*塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。（縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。）
*旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

| 塗装工程 | 塗料名 | 塗り回数 | 使用量 (kg/m ² /回) | 塗り重ね乾燥 時間(23℃) | 希釈剤 | 希釈率 (%) | 塗装方法 |
|------|-----|------|-------------------------------|-------------------|-----|------------|------|
|------|-----|------|-------------------------------|-------------------|-----|------------|------|

サイディングボード（サイディング用フィラーを用いた仕様）

| | | | | | | | |
|--------|---------------------------------------|---|------------------------|-------|----------|-------------|------------------------|
| 下地改修処理 | 下地改修処理が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施する。 | | | | | | |
| 下地調整 | ほこり、よごれを除去した後、サンドペーパー、ウエスなどで素地を調整する。 | | | | | | |
| 下塗り | ニッペ 水性シリコンエポサーフ | 1 | 0.20~0.40 0.40~0.80 | 4時間以上 | 水道水 | 0~5 5~10 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り① | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | 3時間以上 | 塗料用シンナーA | 3~8 3~8 | ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り② | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | - | 塗料用シンナーA | 8~13 3~8 | ウールローラー エアレススプレー |

コンクリート、モルタル面（微弾性フィラーを用いた仕様）

| | | | | | | | |
|--------|---------------------------------------|---|------------------------|-------|----------|-------------------|--------------------------|
| 下地改修処理 | 下地改修処理が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施する。 | | | | | | |
| 下地調整 | ほこり、よごれを除去した後、サンドペーパー、ウエスなどで素地を調整する。 | | | | | | |
| 下塗り | アンダーフィラー弾性エクセル | 1 | 0.40~0.80 0.80~1.30 | 4時間以上 | 水道水 | 3~6 1~3 2~5 | ウールローラー 砂骨ローラー 吹付け |
| 上塗り① | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | 3時間以上 | 塗料用シンナーA | 3~8 3~8 | ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り② | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | - | 塗料用シンナーA | 8~13 3~8 | ウールローラー エアレススプレー |

一般鉄部および金属部

| | | | | | | | |
|------|---|---|-----------|---------------|----------|-------------|------------------------|
| 下地調整 | 膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。さびは電動工具や、サンドペーパー・研磨布などを用いて除去し、清掃する。 | | | | | | |
| 下塗り | 1液ハイボンファインデクロ | 1 | 0.13~0.15 | 4時間以上 7日以内 | 塗料用シンナーA | 5~10 | はけ・ウールローラー |
| 上塗り① | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | 3時間以上 | 塗料用シンナーA | 3~8 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り② | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | - | 塗料用シンナーA | 8~13 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |

※さび止めにはエスパワーンⅡ、速乾シアナミドヘルゴン下塗もご使用いただけます。

硬質塩ビ、FRP部

| | | | | | | | |
|------|----------------------------------|---|-----------|-------|----------|-------------|------------------------|
| 下地調整 | ほこり、よごれを除去した後、サンドペーパーなどで目荒らしを行う。 | | | | | | |
| 上塗り① | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | 3時間以上 | 塗料用シンナーA | 3~8 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り② | 1液ファインシリコンセラUV | 1 | 0.12~0.16 | - | 塗料用シンナーA | 8~13 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |

つや調整品を使用する場合は上塗り①（中塗り）に、「つや有り」をご使用ください。つや調整品を2回塗りしますと、つやむらが生じることがあります。

標準塗装仕様（新設）

ニッペ1液ファインウレタンU100弾性添加剤を添加することでDANタイルの上塗りとして使用できます。

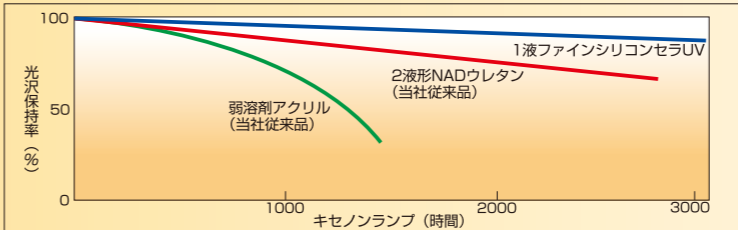
| | | | | | | | |
|--------|--|----------|-----------|-----------|----------|-------------|------------------------|
| 下地調整 | ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。 | | | | | | |
| 下塗り | ニッペ水性カチオンシーラー透明 | 1 | 0.10~0.16 | 4時間以上 | 無希釈 | - | はけ、ウールローラー |
| 中塗り | ベース吹き | DANタイル中塗 | 1 | 1.40~1.80 | 4時間以上 | 水道水 | 5~8 吹付け |
| | 模様吹き | DANタイル中塗 | 1 | 0.80~1.20 | 16時間以上 | 水道水 | 1~3 吹付け |
| ヘッド押さえ | 必要に応じてヘッド押さえを実施する。（押さえ用ローラーに塗料用シンナーAをつけ模様吹き工程直後から30分後凸部を押さえる。） | | | | | | |
| 上塗り① | 1液ファインシリコンセラUV +弾性添加剤（※） | 1 | 0.12~0.16 | 3時間以上 | 塗料用シンナーA | 3~8 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |
| 上塗り② | 1液ファインシリコンセラUV +弾性添加剤（※） | 1 | 0.12~0.16 | - | 塗料用シンナーA | 8~13 3~8 | はけ・ウールローラー エアレススプレー |

※ニッペ1液ファインシリコンセラUV弾性仕様は、ニッペ1液ファインウレタンU100弾性添加剤を必ず添加、混合して塗装してください。（塗料：添加剤=20：1）
詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。

*カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

1液ファインシリコンセラUVの耐候性

【促進耐候試験結果】



色相

■白、淡彩色～濃彩色
■原色9色
ブラック・オーカー・インディアンレッド・シャニンブルー・ニュータフレッド・エコロエロー・シャニンググリーン・エコロオレンジ・バイオレット

つや調整範囲

つや有り、7・5・3分つや有り

荷姿

15kg、3kg